

考えるテーブル

震災のあとで 〈表現する〉こと

「一箱本送り隊 塩竈ブックエイド」プレイベント

出演

いがらしみきお
漫画家

クマガイコウキ
映像作家

司会

南陀楼綾繁

ライター、「一箱本送り隊」呼びかけ人

2011年10月21日[金]

18:00~19:30

せんだいメディアテーク

1Fオープンスクエア



考えるテーブル

震災のあとで 〈表現する〉こと

「一箱本送り隊 塩竈ブックエイド」プレイベント

未曾有の大震災と津波を経て、それでも、人は本を読み、何かを表現する。東北を舞台にした新作『I (アイ)』（小学館刊）連載中に3・11を体験したいがらしみきおさんと、映像作家で詩人でもあるクマガイコウキさんが、表現すること、考えること、生きることの意味を語り合います。

＊この企画は、10月22日(土)、23日(日)に塩竈市で開催される「一箱本送り隊 塩竈ブックエイド」のプレイベントです。

いがらしみきお 1955年、宮城県中新田町(現、加美町)生まれ。仙台市在住。1979年に漫画家としてデビュー。以降、『ネ暗トピア』『あんたが悪いつ』『さばおり劇場』などを発表。1988年、『ぼのぼの』で講談社漫画賞受賞。現在、『I (アイ)』『羊の木』(山上たつひこ原作)などを連載中。

クマガイコウキ 1961年、宮城県仙台市生まれ。映画『ぼのぼの/クモモの木のこと』(監督)、長編紙芝居『蛇蝎姫と慙愧丸』(作・演出)、DVD『ぐりりとあそぼう』(作詞・作曲・アニメーション制作)など。2004年「詩のボクシング国民大会(福岡)」宮城県代表。仙台文学館ゼミナール2010・2011文章講座講師。

南陀楼綾繁(なんだろうあやしげ) 1967年、島根県出雲市生まれ。「不忍ブックストリート」代表として、2005年より東京の谷中・根津・千駄木で一箱古本市を開催。一箱本送り隊の呼びかけ人でもある。著書に『一箱古本市の歩きかた』(光文社新書)、『路上派遊書日記』(右文書院)ほか。

〈日時〉2011年10月21日(金) 18:00~19:30

〈入場〉無料、予約不要、直接会場へ

〈場所〉せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 <http://www.smt.jp/>

〈主催〉せんだいメディアテーク、一箱本送り隊

〈問い合わせ先〉一箱本送り隊 ブログ <http://honokuri.exblog.jp/>

ツイッター @honokuritai メール honokuritai@gmail.com

当日連絡先 090-9347-8767 (河上)



〈アクセス〉

■地下鉄 仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。

「公園2」出口から徒歩6分

■仙台市営バス 仙台駅前-29番(荘内銀行前)のりばから「定禅寺通市役所前」経由交通局大学病院」行き(系統番号J410)で約10分、メディアテーク前下車。

一箱本送り隊 塩竈ブックエイド

◎

10月22日(土) 11:00~16:00

〈会場〉ふれあいエスプ塩竈

／JR東北本線・塩釜駅徒歩1分

〈開催内容〉一箱古本市、古本バザー、本づくりワークショップ

◎

10月23日(日) 12:00~17:30

〈会場〉塩竈市公民館本町分室

／JR仙石線・本塩釜、西塩釜駅徒歩12分

開催内容：ライブペインティング、映画上映会、古本バザー、カフェスペース

＊この紙はリサイクルできます